

ウガンダ子供病院 設立呼び掛け踊り

しろちかで市内アマ劇団

ウガンダへの子供病院設立支援を呼び掛ける「しろちかコンサート」(しろちか利用促進協議会主催)が五日、表町の城下地下広場・しろちかで開かれ、買い物客ら約三百人が踊り、歌などを楽しんだ。

同病院設立チャリティー特別パフォーマンス歌舞の宴と題して、市内の会社員らでつくるアマチュア劇団・秘宝館昇天堂一座がお



ウガンダへの子供病院設立支援を呼び掛けたしろちかコンサート=表町の城下地下広場・しろちか

てもやんなど歌に合わせてオリジナルの踊りを披露。県内の和太鼓愛好家らでつくるグループ・ビゼン鼓空による太鼓演奏などもあり、観客から盛んに拍手が起こっていた。

会場の一角にはAMD A

(アジア医師連絡協議会)のウガンダでの医療、教育の支援活動などを、写真を交えて紹介したパネル約二十枚を展示。AMD A職員、高校生会のメンバー約二十人が募金活動も行い、通り掛かった主婦らが次々と募金していた。浄財はAMD Aを通じて、ウガンダ子供病院設立のために使われる。

会場を訪れていた公務員後藤臣一さん(西二〇)は「踊りも音楽もユニークで楽しめた。またウガンダの医療器具などが不足している状況もパネルを見て初めて知り、協力したいと思う」と話していた。